

会 議 録

1 会議名

令和3年度 第6回金谷区地域協議会

2 報告（公開・非公開の別）

- (1) 令和3年度地域活動支援事業（追加募集分）の採択結果について（公開）
- (2) 「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取り組みについて（公開）
- (3) 自主的審議事項「金谷区の防災機能強化について」（公開）

3 開催日時

令和3年9月22日（水） 午後6時00分から午後7時00分まで

4 開催場所

福祉交流プラザ 第1会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：村田敏昭（会長）、川住健作（副会長）、山井広子（副会長）
石川美恵子、大瀧幸治、加藤國治、神崎 淑、小林雅史、高橋敏光、
高宮宏一、長 和子、平良木美佐江、益田侑季（欠席3人）
- ・ 事務局：南部まちづくりセンター 堀川センター長、小池係長、五十嵐主任

8 発言の内容

【五十嵐主任】

- ・ 高橋誠委員、土屋委員、山本委員を除く13人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告。

【村田会長】

- ・ 会議の開会を宣言

- ・ 会議録の確認：加藤委員と大瀧委員に依頼

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

- ・ 配布資料の確認
- ・ 次第に基づき、議題の確認

【村田会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

— 次第3報告（1）令和3年度地域活動支援事業（追加募集分）の採択結果について —

【村田会長】

次第3報告（1）令和3年度地域活動支援事業（追加募集分）の採択結果について、事務局に説明を求める。

【五十嵐主任】

- ・ 資料No.1により説明

【堀川センター長】

ただ今の説明のほかに令和3年度地域活動支援事業の当初募集の時に採択された提案団体、滝寺歴史保存会の「滝寺砦石碑の建立、陣取原案内看板及び滝寺砦古道の整備事業」について報告する。

その事業の採択に際し、地域協議会としては、提案団体が市に石碑建立に関する要望活動を行い、市から石碑建立の考えがない旨の回答があれば、その経費を認めるという附帯意見を付したところである。

その附帯意見を受け提案団体は、6月に市の観光交流推進課、施設経営管理室の方に他の砦と同様の石碑を建立してほしいとする要望を行った。そして7月には、二つの課の連名で「現時点では、石碑を建立する計画はない」、「地域活動支援事業を活用して、石碑の建立など必要な整備を行い、地域の魅力向上を図っていただきたい」という回答があった旨の報告が、事務局にあった。

それを受けて、提案団体は石碑建立の事業を実施している状況であることをこの機会に報告する。

【村田会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

以上で次第3報告（1）令和3年度地域活動支援事業（追加募集分）の採択結果についてを終了する。

— 一次第3報告（2）「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取り組みについて —

【村田会長】

次に次第3報告（2）「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取り組みについてに入る。

事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

・資料No.2により説明

【村田会長】

事務局の説明に質疑を求めるがなし。

以上で、次第3報告（2）「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取り組みについてを終了する。

— 一次第3報告（3）自主的審議事項「金谷区の防災機能強化について」 —

【村田会長】

次に次第3報告（3）自主的審議事項「金谷区の防災機能強化について」に入る。

このテーマについては、小林委員、高橋誠委員、土屋委員、長委員の4人が中心となり、検討チームとして金谷区の防災強化に向けた取組を検討してもらうことになった。

については、検討チームの第1回目の打ち合わせが9月17日（金）に行われたということで報告を求める。

【小林委員】

9月17日（金）に村田会長立ち合いのもと、検討チームの4人で第1回目の打ち合わせを行った。

まず、リーダーは小林、副リーダーは土屋委員となった。

その後、今後の検討チームの進め方を議論した。議論の中では、大前提として地域の防災意識を高めること。今まで皆さんといろいろ勉強した中で、いかにその地域の防災意識を高めていくかをポイントの一つに挙げた。

そしてこれからどう進めていくかの議論では、金谷区の各町内会に、これまでの防災訓練に関する目的や災害の種別、参加率、どこを避難所にして、どんなところに問題を感じているかなどのアンケートを実施してはどうかということになった。

そのアンケートは、事務局の方で準備を進めていたが、市の市民安全課が毎年各町内会に対して防災訓練の実態調査を行っていることがわかった。令和3年度も、そろそろ各町内にアンケートが送付されるとのことである。また、過去のアンケート結果もデータとして蓄積されているようなので、我々の方からのアンケートは一旦ストップし、市の数年分のアンケート結果を見て、何か方向性が見出せればと思っている。

そのアンケートを基にこの地域協議会が、これからの防災訓練等に中心となるべく町内の防災士さんたちとどのように関わって、何かお手伝いできることがあるのか、その議論を深めていきたい。

まずはアンケートのデータをみて、それをまとめるところから始めたい。今年度のアンケートは、12月までに集計結果が出ないということである。ひとまず過去のデータをみて問題点を探り、モデル地区の選定等に役立つようなものを見出せるか、それをまた検討チームの方で議論をしてから、またこの場で報告する。

以上が前回の会議で議論した内容である。

【村田会長】

4人の検討委員には、お忙しい中、打ち合わせをしてもらった。今後、アンケー

トの集計結果を基に検討していくことになるがよろしくお願ひしたい。

私たち委員もただ4人の委員にすべて託すのではなく、協力できることがあれば取り組んでいくという気持ちでいるので、遠慮なく言ってもらいたい。

ちなみに、この社会状況の中、平山町内会は防災訓練を9月26日（日）に予定していたが、上越市内で感染者が出ているということで、町内全体の訓練を見合わせた。本来であれば約250人が参加して、避難所まで行くことを予定していたが今回はできないことになった。

そして班長、組長、町内を運営する役員約70人を対象にした、規模を縮小した防災避難訓練を行うこととなった。

高橋敏光委員、高宮委員の町内はどうか。

【高橋敏光委員】

御殿山町は、秋の防災訓練は行っていない。市から保管期限の切れる食料の配布が6月にあるので、それを活用して毎年6月に実施している。毎年内容は違う。以前は消火栓を使用した消火訓練などいろいろ組み合わせた中で、近所で火災が起きた時の初期消火訓練などを行ってきた。今年の避難訓練は、町内42班、各班から3人程度出て160人くらいで実施した。

地震については、震度5弱以上になったら、集まって町内を巡回し被害の有無を確認することを今までもやってきている。避難訓練ばかりでなく、いろいろ試しながらやってきている。

要援護者名簿が市からくるが、4分の3の方は元気な方である。以前は、本当に支援が必要な人については担当を決めていたが、負担が大きくなってしまったため、班全体で援護していく形で情報を共有している。

【高宮委員】

上昭和町は避難訓練をコロナウイルス感染症により、昨年度と今年度は実施していない。上昭和町にはこどもの家があり、近隣の町内から子どもたちがたくさん遊びに来ることから万が一を考え中止とした。

町内には260世帯弱あり、早く立ち上がった地域と新興住宅地で若い方が家を建てている地域とある。上越市についてはこの10年、大きな災害が起きていない

ことから災害に対し身近な問題を抱えることがない。

3年前には各班2班ずつ避難訓練をやっている。町内もできてから40年を過ぎようとしていることから、古いところは高齢者世帯やひとり暮らし、要援護者の関係もある。そういった方をどう助けるかということから、班ごとに行っている。そうすることで、高齢者の方々に万が一災害が起きたときの実働が身に付いてきていると思っている。それが、コロナの関係で昨年と今年は実施できなかった。

【村田会長】

参考までに避難訓練の実施について、3町内から話を聞かせてもらった。これらの情報を共有しながら検討チームの4人の方には、多大な苦勞をおかけすることになるが、筋道を立てながら検討してほしい。

コロナ禍での防災強化は非常に難しいテーマになってきているが、私たちも協力していきたいので、皆さんご承知おき願う。

以上で次第3報告(3)自主的審議事項「金谷区の防災機能強化について」を終了する。

—次第4事務連絡—

【村田会長】

次第4事務連絡について、事務局に説明を求める。

【堀川センター長】

- ・次回会議：10月27日(水)午後6時00分から 福祉交流プラザ
- ・内 容 (予定)：「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取り組みについて
- ・当日配布資料：地域協議会だより47号
令和2年度地域活動支援事業事例集
男女共同参画推進課からのおたより

【村田会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。